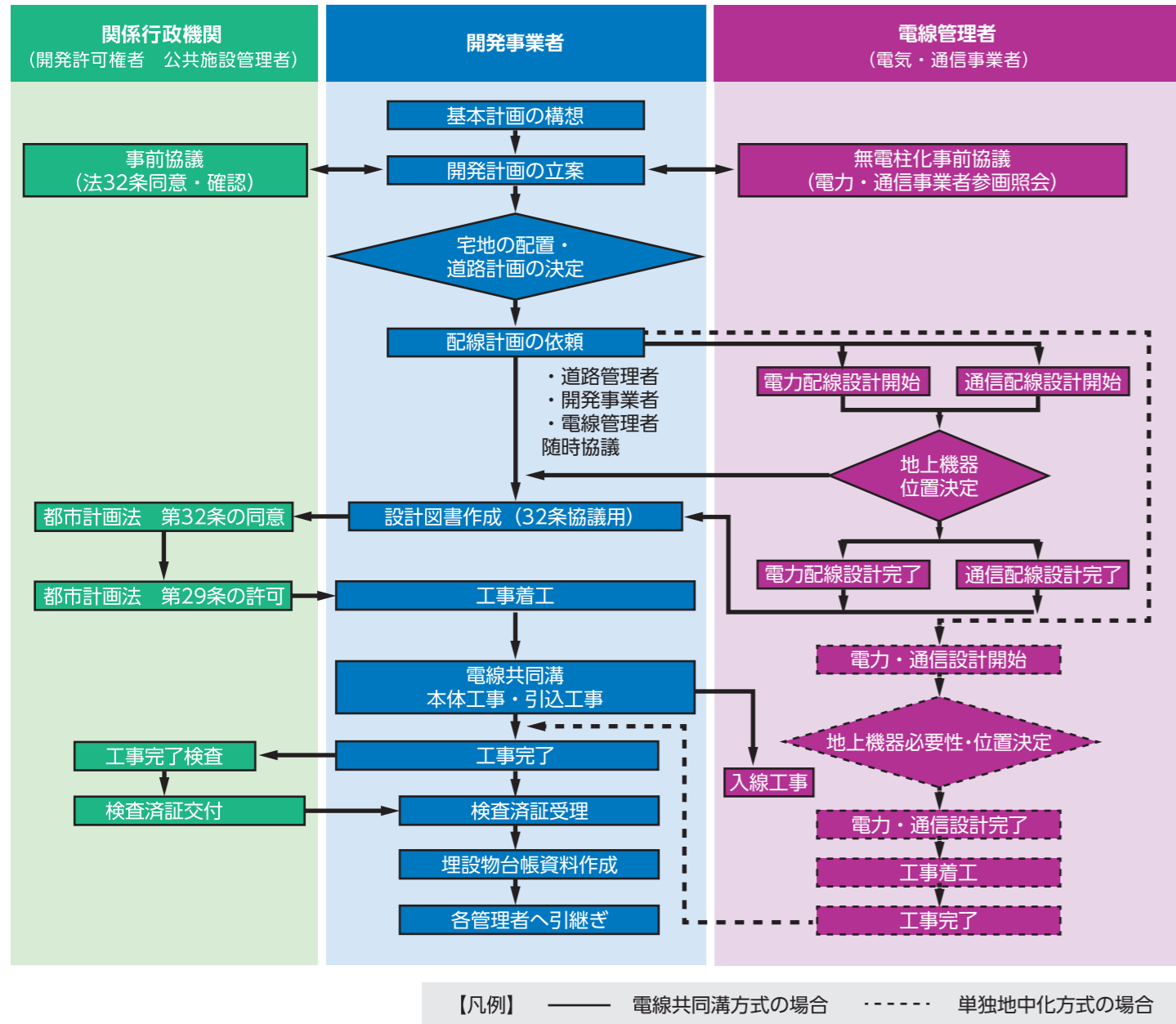


関係機関との協議フロー

電線共同溝方式及び単独地中化方式の場合の例



電柱のないまちづくり

～宅地開発での無電柱化～



東京都では、安全で快適な都市づくりのため、無電柱化の取組みを進めています。
無電柱化は私たちの暮らしに防災・安全・景観面でメリットをもたらし、宅地の価値の向上にも貢献します。
このパンフレットでは、宅地開発での無電柱化についてポイントとなる情報を紹介しています。

無電柱化に関する情報

- 無電柱化の推進 国土交通省 「目的、進め方、新たな取り組み」 など
<https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/chicyuka/index.html>
- 東京の無電柱化 東京都建設局 「東京都無電柱化推進計画」 など
<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyoku/road/kanri/gaiyo/chichuka/mudentyuuka-top.html>
- 道路の無電柱化 低コスト手法の手引き(案) -Ver.2- 平成31年3月 国土交通省 道路局 環境安全・防災課
<https://www.mlit.go.jp/road/road/traffic/chicyuka/pdf/tebiki.pdf>
- 東京都電線共同溝整備マニュアル 平成30年4月 東京都建設局
<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/content/000038812.pdf>
- 開発行為における無電柱化の技術的指針 令和2年4月 東京都都市整備局
<https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/bosai/kaihatsu/pdf/kaihatsu20.pdf>

1 防災

災害時の電線類の被災を軽減し、電気や通信などの安定供給を確保

2 安全・快適

歩行者やベビーカー、車いすが移動しやすい、快適な歩行空間を確保

3 景観

電柱や電線のない、良好な景観を創出

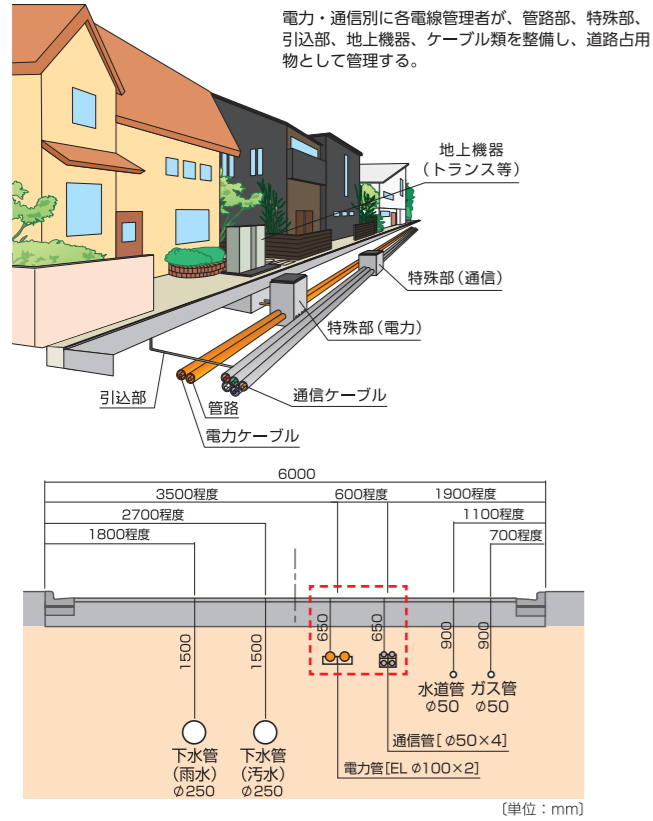
令和2年3月

発行 東京都都市整備局市街地整備部区画整理課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03(5321)1111 内線31-266

宅地開発に適した工法 ~戸建て住宅の開発の場合~

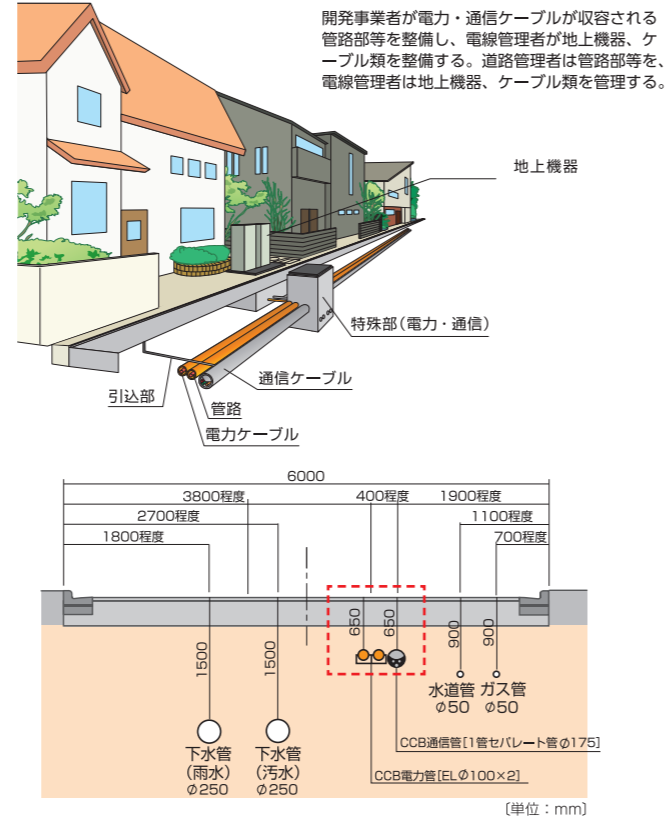
単独地中化方式(電力・通信別埋設方式)

電力・通信別に各電線管理者が、管路部、特殊部、引込部、地上機器、ケーブル類を整備し、道路占用物として管理する。



電線共同溝方式(一般的な電線共同溝方式)

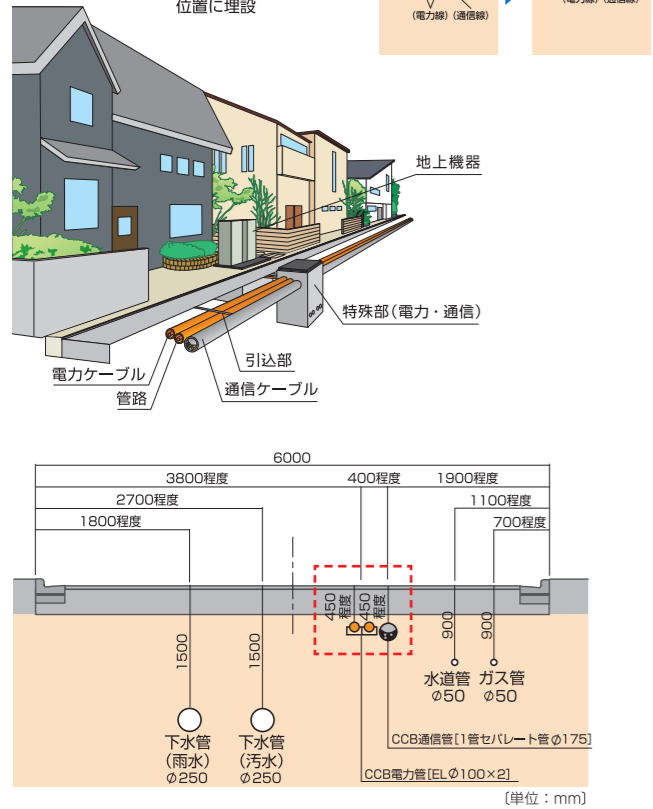
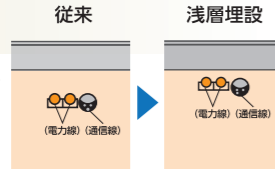
開発事業者が電力・通信ケーブルが収容される管路部を整備し、電線管理者が地上機器、ケーブル類を整備する。道路管理者は管路部等を、電線管理者は地上機器、ケーブル類を管理する。



低コスト手法(電線共同溝方式)の例

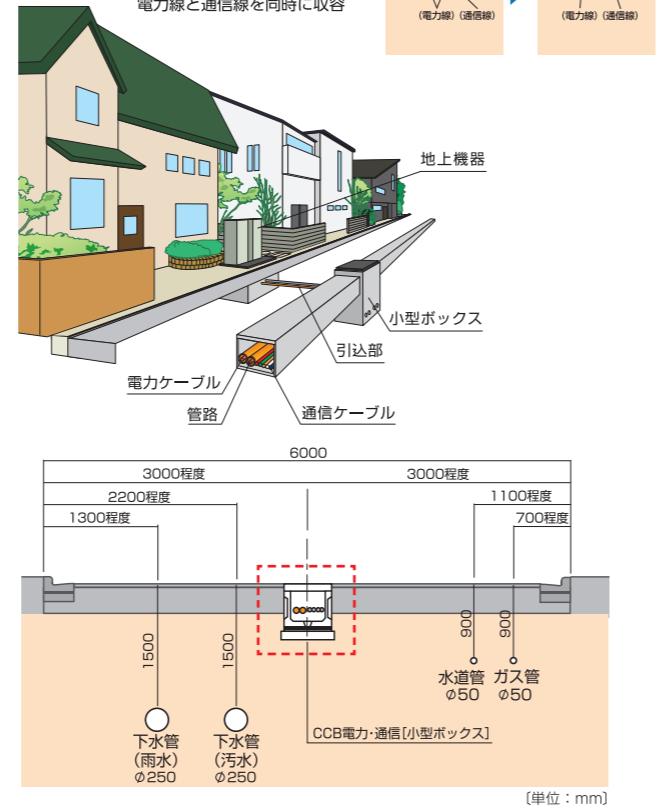
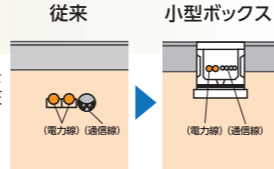
浅層埋設方式

電力・通信ケーブルを収容する管路を従来よりも浅い位置に埋設



小型ボックス活用埋設方式

小型のコンクリート製ボックスを活用し、同一のボックス内に低圧電力線と通信線を同時に収容



地上設備の配置場所の例

地上機器は、歩道がある場合は歩道に、歩道がない場合は道路有効幅員の外側に配置します。底地は道路区域とするなど維持管理に配慮し、道路管理者、電線管理者と協議して配置場所を決定します。



無電柱化の実施例

